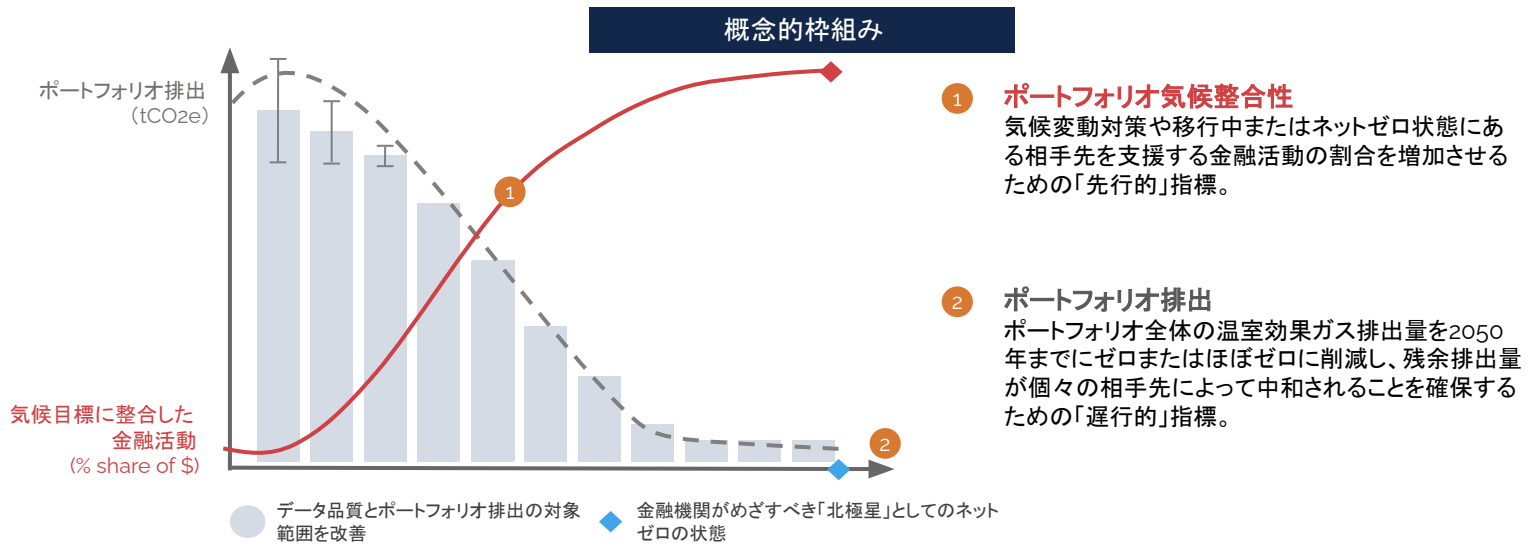


金融機関向けネットゼロ基準

一枚概要 | バージョン1.0 (2025年7月)

金融機関は、世界のネットゼロ移行を支える重要な役割を担っています。SBTi金融機関向けネットゼロ基準は、2050年までにネットゼロ排出の達成に向けた行動を取る金融機関を認定するものです。これには、ネットゼロ排出の達成と相容れない活動からの脱却や、実体経済ポートフォリオの気候目標に沿った移行を支援する金融活動の拡大が含まれます。



対象範囲と対象者

本基準は、金融機関を対象とした任意の業種横断型の基準であり、以下の分野を対象としています

融資

資産保有

資産運用

保険

資本市場

期待されるネットゼロへの道のり

金融機関のネットゼロへの変革の道のりには、以下が含まれます:

コミットメント

2050年までにネットゼロ排出を達成することを公にコミットする

評価

基準年における情報開示と目標指標を評価する

目標設定

気候変動に最も関連する活動に対応するための方針と目標を設定する

報告

目標を実行し、進捗を毎年モニタリング・報告する

更新

目標サイクル終了時に達成された進捗を評価し、新たな目標を設定する

基準年評価

時間の経過とともに対象範囲とデータ品質を向上



主要な高排出セクターを含む温室効果ガス (GHG) インベントリ



金融エクスポージャーにおける化石燃料に対するクリーンエネルギーの割合



事業体・プロジェクト・資産の気候整合性



2030年までの森林破壊リスクの評価

方針と目標設定

今すぐとるべき行動と短期・長期目標



化石燃料移行に関する方針の公表:

- 石炭拡張への新規資金提供または保険の提供を行わない。
- 石油・ガス拡張への新規プロジェクトファイナンスまたは保険の提供を行わない。
- 石油・ガス拡張に関与する企業への新規の一般目的資金提供または保険の提供を、即時または遅くとも2030年までに停止する。



重大な森林破壊リスクがある場合、目標更新時までに森林破壊防止計画を公開する。



不動産に関する推奨方針の公表:

- ゼロカーボン対応の準備ができていない新築建物への新規融資を行わない。
- 既存建物の改修への融資を増加させる。



以下の二つのうち柔軟に選択できる短期目標:

- 適格な第三者による整合性評価手法を活用したポートフォリオの気候整合性目標、または
- 主要な高排出活動への資金提供を、排出量や技術ベンチマーク(石炭の段階的廃止目標を含む)に整合させるセクター別目標。



長期目標:

- 遅くとも2050年までに、資金提供の少なくとも5%をネットゼロベンチマークに整合させる。

金融機関によるネットゼロの主張は、正確で、透明性があり、検証可能であり、かつ本基準の要件と整合している必要があります。